

事業所名

ひかり砂川（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

R6 年

12 月

1 日

法人（事業所）理念	小さな成功体験を積み重ねて、「出来る」「喜ぶ」「楽しむ」の心を丁寧に育みます。						
支援方針	<p>○集団療育：遊びの中で社会性を学ぶためのトレーニングや支援を行います。ソーシャルスキルトレーニング（SST）を取り入れながら、集団生活のルールを学び、自己表現の仕方・人との距離感や関係性の構築・向上心・問題解決能力・自己決定能力を引き出します。</p> <p>○非日常を体験できるレクリエーション：楽しみながらチャレンジする心を育てます。できる喜びを増やし、社会性・コミュニケーション能力の向上、郊外学習などの経験を通じて、子どもたちの「出来る」「喜ぶ」「楽しむ」を増やします。</p> <p>○保護者様のレスパイト：保護者様の不安を和らげる情報発信や勉強会を開催し、地域に開かれた事業所を目指します。</p>						
営業時間	9 時		0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
支 援 内 容							
健康・生活	<p>①分かり易い空間作り：「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵や写真を用いて具体的に表示し、視覚的に理解し安心して過ごせる環境を整える</p> <p>②社会的訓練：他者との適切な距離の取り方（パーソナルスペース）やソーシャルスキルの獲得の為、SSTや活動を実施する</p> <p>③定期的な心身の把握：登所時の検温や状態把握、定期的な身体測定を行う</p> <p>④身辺の自立：身だしなみ、歯磨き、入浴習慣、整理整頓の定着などを保護者様と協力して取り組む</p>						
運動・感覚	<p>①身体作り：体全体を動かすレク（粗大運動）や製作での指先を使った活動（微細運動）を通じて、成長に必要な土台作りをお手伝いする</p> <p>②姿勢保持：身体状況や年齢に応じ、椅子の高さ調整や補助具の使用、座位姿勢保持の助言やサポートを行う</p> <p>③活動経験：運動教室や外出レクなど、日常生活ではできない体験をし、興味や好きな活動の幅が広がるようお手伝いをする</p>						
本人支援	認知・行動	<p>①視覚支援：スケジュールや各活動の内容を視覚で確認しやすく提示し、見通しを立てて安心して行動できるよう支援する</p> <p>②特性に応じた配慮：様々な活動を行う中で、一人一人に合った関わりや配慮を行い、良い行動が伸びるよう支援する</p> <p>③認知の歪みへのアプローチ：関わりの中で状況などを正しく認知するのが難しく上手く関われないお子様へは、相手の気持ちを代弁するなどし相手の思いを知る機会を作り、次はどのように関わったら良いかを話し合い、上手くできた際には認め、行動の修正・定着を図る</p>					
言語 コミュニケーション	<p>①意思表出の広がり：関わりを通じて、自分の気持ちや考えを伝える表現方法や表出機会が増えるよう支援をする</p> <p>②状況に応じたコミュニケーションの獲得：ソーシャルスキルトレーニング（SST）やそのねらいを設定したレク活動を行い、様々な状況について考え、どのように行動したら良いかを身に付けるお手伝いをする</p>						
人間関係 社会性	<p>①自己理解と行動調整：自分の特性の理解や社会生活の中で必要な自己統制力が身に着くよう支援する</p> <p>②人間関係の形成：ルールの理解が必要な遊びや集団活動を通じて、関わる楽しさや社会性を養う</p> <p>③集団への参加：集団活動を設定し、他者との関わりの中で行う活動の提供を行う。また、活動への参加が難しいお子様には、参加出来ない背景を考慮しスマーステップで成功体験を重ねられるよう支援する</p>						
家族支援	<p>①相談援助：ご家庭での困り事を傾聴し助言や相談援助を行う</p> <p>②情報共有：年に二回、その他必要に応じて面談を行い、療育に対して家庭と事業所の共有を図る</p>		移行支援	<p>①次のライフステージへの移行：中学校、高校、社会生活を見据え、移行支援を行う</p> <p>②情報共有と引継ぎ：特性や配慮点について共有しスムーズな移行に向けた支援・連携を行う</p> <p>③地域住民との交流：ハロウィンや清掃活動等で地元の方々と一緒に活動する機会を作り、地域との繋がりを感じてもらう</p>			
地域支援・地域連携	<p>①関係機関との連携：情報共有やケース会議を開催し、お子様の支援に活かす</p> <p>②所属校への情報共有：ひかりでの支援方法について共有や助言をし、場所が変わっても安心して過ごせるお手伝いをする</p>		職員の質の向上	<p>①研修への参加：事業所内研修や外部研修に参加し、自己研鑽に努めている</p> <p>②各委員会の設置：防災防犯委員会、感染防止委員会、虐待防止委員会の実施、スタッフへの情報共有を行い、お子様が安全安心して過ごせる環境を整える</p>			
主な行事等	<p>・戸外活動、クッキング体験、レクリエーション、外出レクリエーション、季節の行事（子どもの日・たなばた・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・節分・ひな祭り等）、誕生日会、避難訓練等、また、外部講師の方を招いて様々な体験ができるよう計画しています。</p>						